

報 道 配 布 資 料

平成22年(2010年)4月8日

所 属 名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連 絡 先
山口県立大学	学長 え さと けんすけ 江里 健輔	附属地域共生センター所長 あかばね きよし 赤羽 潔	附属地域共生センター 生涯学習部門研究員 にしやま かよこ 西山 香代子	T E L 083-928-3495
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、下松、周南、山口、防府、宇部、美祢、山陽小野田、 下関、長門、萩、首都圏			

1 件 名 山口県立大学公開授業の開催について

2 内 容

No	授業名	概 要	①期間・日時 ②会場 ③受講料 ④申込方法等 下記の附属地域共生センター 「生涯学習部門」へ
1	「医学」	医学・医療の進歩は著しく、それに従事する人はもとより受ける人も医療の水準を知ることが大切です。また「命」は医師のものではなく患者のものであります。この授業は、患者自身が医療を選択し決定するいわゆる「自己決定権の確立」に役立つものとなっています。そこで、人間をトータルとして捉え、多方面から医学・医療を解説するように、本プログラムは組み立てられています。	①平成22年4月12日(月) ～7月26日(月)全15回 17:50～19:20 ②山口県立大学 本館A32 教室 ③ 1回 500円 10回以上 5,000円 ④下記「生涯学習部門」へ
2	「地域学」	ここでいう地域とは、学生が主体的に活動する場のことであり、地域の実態を知り、課題について主体的に取り組む態度を身につけることを目指します。	①平成22年4月15日(木) ～7月1日(木)全11回 12:50～14:20 2回目4月23日(金)記念講演会 14:30～16:00(於 講堂) ②山口県立大学 本館A35教室 ③ 1回 500円 1回・2回・11回は無料 ④下記「生涯学習部門」へ
3	「環境問題」	「環境問題は専門家にまかせておくしかない地球レベルの問題だ」という“常識”を根本から問い直し、身近な環境問題を足元から解決するための知恵と経験に学びます。身の回りで何か問題が起こったら、と想像できる感性を育て、みずからの暮らしを守るために行動に移す勇気を培います。自分の生活そのものを再点検しながら深く考え、足元から暮らしと環境を変えていくきっかけをつかむ生活者を育てます。	①平成22年4月16日(金) ～7月16日(金)全14回 10:20～11:50 ②山口県立大学 6号館F204教室 ③ 1回 500円 10回以上 5,000円 ④下記「生涯学習部門」へ
4	「生命と生活の 質特論」	経済成長に比例して私たちは幸せになったでしょうか。今こそLife(生命、生活、人生、いのちそのもの)の「質」を問うべき時、江里学長を交え、複眼的な視点で考えます。	①平成22年5月8日(土) ～7月10日(土)全15回 9:00～12:10 7月10日のみ 9:00～14:30 ②山口県立大学 4号館D14教室 ③ 1回 500円 10回以上 5,000円 ④下記「生涯学習部門」へ

No	授業名	概要	①期間・日時 ②会場 ③受講料 ④申込方法等 下記の附属地域共生センター 「生涯学習部門」へ
5	「基礎セミナー I (環境)」	「環境配慮のまちづくり」「国際社会と環境問題」「環境問題を見る目」のテーマで、地球規模で起こっている環境破壊について、この状況を引き起こすさまざまな国際問題を理解しながら、自分たちに出来ることは何かを考えます。さらに、環境問題、食の安全、何を規準に判断するのか。リスク管理の考え方を学ぶ機会とします。	①平成22年5月21日(金)・ 6月11日(金)・7月2日(金) 全3回 16:10～117:40 ②山口県立大学 講堂 ③ 1回 500円 ④下記「生涯学習部門」へ
6	「環境理論特別 講義 I」	我が国トップレベルの専門家が、先進諸国での国家政策や地域での取り組みと我が国の現状を併せて紹介すると共に、参加している地元企業や市民団体、行政の抱える課題に対する柔軟な発想法からの解決方法を模索していきます。知識を得ながら共に考える参加型の授業です。	①平成22年5月22日(土)・ 6月12日(土)・7月3日(土) 全3回 9:00～12:00 ②山口県立大学 6号館F 204教室 ③ 1回 500円 ④下記「生涯学習部門」へ

3 申し込み方法

- ・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・FAX番号を明記して、電話・はがき・FAXでお申し込みください。
- ・講座開始前までに、受講通知を各自へお知らせいたします。

4 申し込み・問合せ先

山口県立大学附属地域共生センター 「生涯学習部門」
〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1 TEL/FAX (083)928-3495